

令和2年度

単位施策評価表

所属 05250000

保健福祉部 健康増進課

施策	4102 救急医療体制の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	救急患者の円滑・適切な受入れに向け、医師会との連携・協力のもと、急患センターの充実強化や、夜間救急における病院群輪番制病院の確保を図りながら、救急医療機関の適正利用についての市民への周知等を図ります。						
成果指標	急患センター年間延利用者数...6,500人 (現状値7,772人)						
目標達成状況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標1 [人]	予定	7,000.00	7,000.00	7,000.00	7,000.00	6,500.00
		実績	7,001.00	6,397.00	2,519.00		
	成果指標2 []	予定					
		実績					
	成果指標3 []	単位コスト					
		予定					
	成果指標4 []	実績					
		単位コスト					
	トータルコスト (千円)	予定	132,251	134,082	134,769	0	0
実績		132,044	134,082	134,769	0	0	
内部評価	貢献度	本単位施策は、基本施策で目指す、身近な医療から救急医療まで様々な段階の医療を受けられる環境整備に大きく貢献する。					
	達成状況	コロナ禍でも、一次救急である急患センターの運営を行ったほか、輪番制の二次救急医療施設の運営助成を行い、夜間・休日の急な病気やケガにも対応できる体制が確保できた。					
	課題	時間外の救急医療の適正受診を啓発し、かかりつけ医の普及促進を図る。					
	取組方針	とちぎメディカルセンター、下都賀郡市医師会など関係機関と連携し、救急医療体制の充実を図る。					
外部評価							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名称				トータルコスト(千円)	達成度
	272201	急患センター管理運営委託事業費				38,311	100
	272301	病院群輪番制病院運営等補助事業費				73,445	100
	272501	除細動器整備事業費				3,460	100
	273101	小児二次救急医療支援事業費補助金				18,732	100
	792901	輪番制休日歯科診療事業費				1,425	100
	272401	病院群輪番制病院設備整備補助金				0	0

単位施策評価表 補表

施策	4102 救急医療体制の充実		
区分	妥当性	妥当	救急医療体制を整える上で必要な事業であり妥当である。
	コスト削減の余地	無	救急医療体制整備のためコスト削減は困難である。
	受益者負担	適正	受診者には、医療費を負担いただいている。
	上位貢献度	有効	地域医療全体の満足度につながるため貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	類似事業はない。
	成果向上の余地	有	救急医療の適正受診を啓発しつつ市民が安心できる医療体制を構築し、成果指標の上昇を目指す。
内部評価	貢献度	医療体制の充実を図るうえで、本事業の貢献度は高い。急患センター事業や病院群輪番制病院等の充実を図り、市民満足度の向上を目指す。	
	達成状況	急患センターの利用者は、新型コロナウイルス感染症の流行による受診控えや季節性のインフルエンザが流行しなかったことにより、大幅に減少した。 しかし、コロナ禍にあっても、365日急患センターや輪番制病院が救急患者を受け入れる体制を整えており、安定的な救急医療体制を確保することができた。	
	課題	新型コロナウイルス感染症に伴う受診行動の変容により、患者数が大幅に減少し、経営環境が悪化していることから、支援が必要となっている。	
	取組方針	地域医療の崩壊を招かないよう適宜支援等対応していく。	